

Sustainable Report No.010

2050年 コーヒー問題



サステナブルレポートとは、サステナビリティを指標に社会課題や環境課題からテーマを選定し、それらの背景・ソリューション事例・将来への展望などを考察する独自の調査報告書です。
小川電機グループは、全従業員ひとりひとりが本レポートを作成・発信する取組みを行っています。

■ レイクフォレスト・アライアンス認証

- 日本のコンビニチェーンである株式会社ローソンは、店内淹れたてコーヒーサービス「MACHI cafe」の提供を2011年に開始して10周年を迎えた。
- 国際非営利環境保護団体「レインフォレスト・アライアンス」が推進するレインフォレスト・アライアンス認証を受けた農園のコーヒー豆を使用し、**環境保全や農園労働者の生活向上に貢献**している。
- **持続不可能な生産環境の認知は低く**、2050年にコーヒーの供給が不足する恐れがある。

■ 認証を受けるコーヒー農園の取組み事例



レインフォレスト・アライアンス認証とは：

人と自然のための共同行動を推進します。農場や森林からスーパーのレジに至るまでの**全過程で、責任ある選択が生み出す有益な効果を増幅**し強化します。マークがあることで、皆様に、人と自然のためのより良い未来の創造に貢献する製品を認識して選択いただくことができます。



出典：ローソン

出典：レインフォレスト・アライアンス

従来と全く異なるコーヒー栽培を考察する

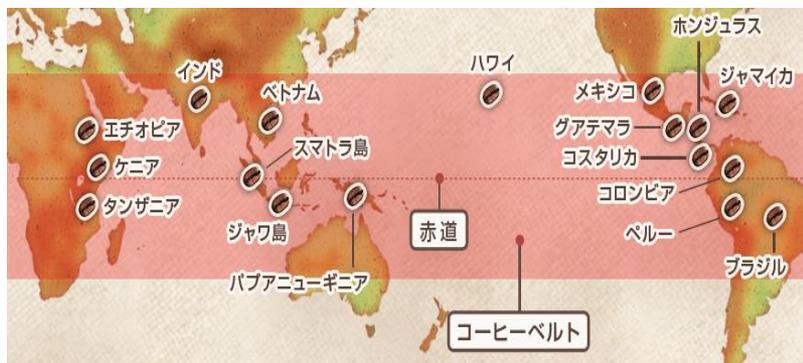
“代替豆”が生産条件を変える

■ 業界を変える企業の挑戦

- 経済活動の中心ではない**赤道近くに限定された生産地区**では、**地球規模の気候変動**に対応しながら安定供給を継続することは難しい。
- **代替豆**など生産者にも消費者にも選択肢が増え、コーヒー豆であることに縛られない新たなマーケットが育つのではないか。
- バイオコーヒーなど、コーヒー豆を使用しない同様の商品開発で**生産条件や効率から変容をもたらす**ことができる。

■ コーヒー産地マップ

コーヒーベルト地帯と言われる主要産地は、赤道を挟んで南緯25度から北緯25度の地域で栽培され 年間平均気温が20℃前後と温暖である。



出典：味の素AGF株式会社

■ 「Atomo Molecular Coffee」

「Atomo Molecular Coffee」は、植物の茎、根、種の殻など「廃棄植物」を組み合わせることで生成されている。



出典：Atomo Molecular Coffee

サステナブルなコーヒー経済へ

みんなのアクション

プロジェクトテーマ①

農家が少しでも安全で健康な生活を送れる医療体制を！

投票数 **3,775**

[このプロジェクトを詳しく見る](#)

プロジェクトテーマ②

コーヒーの未来を担う子どもたちが安全に過ごせる環境を！

投票数 **3,982**

[このプロジェクトを詳しく見る](#)

プロジェクトテーマ③

気軽に安心して手を洗い水を飲む未来を！

投票数 **5,521**

[このプロジェクトを詳しく見る](#)

投票数：2021年11月29日時点の投票数です。



生活者の投票を集め、タンザニアの**コーヒー農園に、安心して飲める水を届ける**プロジェクトを実行。汲み上げた地下水をウォータータンクやローリーに一時保管し、農園各所に運ぶことで、井戸から遠い人々も含めてコーヒー生産に携わる全ての人が気軽に安全な水にアクセスできる環境を整備。

出典：imperfect 株式会社

■ 参照・引用資料

- GraphToChart「廃棄植物」,2021年01月17日 (<https://graphtochart.com/>)
- 味の素AGF「コーヒー産地マップ」,2021年01月17日 (<https://www.agf.co.jp/>)
- キーコーヒー「2050年おいしいコーヒーを飲めない」,2021年01月17日 (<https://www.keycoffee.co.jp/>)
- ローソン「MACHICafe」,2021年01月17日 (<https://www.lawson.co.jp/company/activity/machicafe/>)
- imperfect「ローソン MACHI café と実施した Do well by doing good.「コーヒー生産者に『ありがとう』を伝えようプロジェクト」の投票が終了。
- お客さまの投票結果を受けて、タンザニアのコーヒー農園に、安心して飲める水を届けるプロジェクトを実行。」,2022年3月22日 (https://www.imperfect-dowell.com/files/20220322_release.pdf)

■ サステナブルレポートに関するお問い合わせ先



小川電機株式会社

〒545-0021 大阪府大阪市阿倍野区阪南町2丁目2番4号

tel:06-6621-0031(代)

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的著作権は小川電機株式会社に帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。